

長野県議会議員 自民党県議団

竹内まさみ

活動報告

令和3年1月発行 第6号

竹内正美 事務所

【坂城】坂城町坂城10046-101
TEL 0268-82-7377
【千曲】千曲市桜堂523-38 1階
TEL 026-214-7410
URL takeuchimasami.com



精力的に活動しています！活動の一部をご報告します

2020年10月～2020年12月



視察

県建設部長と松川ダム現地視察



教育

地元中学校にて親子講演会に登場



千曲市

おぼすて紅葉パンフェスにて交流



坂城町

坂城町長・佐久市長と意見交換



視察

燃料電池バス試乗会にて



調査

諏訪湖現地調査にて



千曲市

こたつでワーケーションに参加

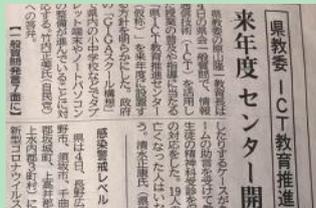


坂城町

坂城町ねずみ大根直売市にて

オンライン・デジタル教育の普及を加速

県ICT教育推進センターを来年度に設置方針



坂城高校での「未来の教室」実証事業を踏まえて、オンラインやデジタル技術を活用した教育について質問。県教委から来年度にICT(情報通信技術)を活用した授業の普及や指導に当たる教育推進センターを設置する方針の答弁をいただきました(信濃毎日新聞に掲載)

【原山教育長の答弁】

坂城高校の取組は、他校からも非常に注目されており、個別最適な学びや地域密着型の探求活動の推進に向けた意識も高まっております。県教育委員会としては、これまでの坂城高校の成果を、公開授業や事例発表会等を開催して、中山間地域等の高校も含め県に広げるとともに、今後立ち上げる予定としておりますICT教育推進センター、仮称ですがここでも、EdTechの活用方法等について、専門家等交えて研究してまいります。

竹内議員の質問を要約したものを掲載しております。質問・答弁の全文は公式サイトよりご覧ください。

◀質問全文・動画はこちら



（1） コロナ禍における妊婦へのオンラインによる保健指導等について、県内市町村の実施状況を伺う。
（2） コロナ禍においても切れ目のない母子保健事業を行う方法の一つとして、オンラインによる取組を広く進めていく必要があると考えるが所見を伺う。

コロナ禍における妊産婦支援について

（1） 県内でEdTechはどの程度導入・活用が進んでいるか伺う。
（2） 坂城高校と同様に中山間地域等に立地している高等学校に対し、坂城高校の取組を踏まえた支援策を考えているか伺う。

長野県におけるワーケーションの推進について

（1） 県内におけるワーケーションの呼称であるリゾートテレワークのこれまでの取組とその成果について伺う。

地域猫活動と多頭飼育崩壊に関する社会問題について

（1） 地域猫活動及び多頭飼育崩壊について、県内の状況と課題を伺う。
（2） 県と市町村が、動物愛護管理に関する課題や取組について情報共有し、これまで以上に協力しやすい体制づくりを進めることが必要と考えるが所見を伺う。
（3） 市町村による地域猫活動の推進や繁殖制限手術の費用助成に対する県の支援を要望するがいかがか。
（4） この問題は社会福祉との連携が重要であるが、現状ではどのような連携がされているか、どのような課題があるのか伺う。

11月 定例会一般質問

坂城高校における「未来の教室」実証事業について

（1） 坂城高校では、経済産業省の「未来の教室」実証事業のモデル校として、AIや動画、オンライン会話等のデジタル技術を活用した教育技法であるEdTech等を活用したことにより、生徒の基礎学力の定着や自己肯定感の獲得を実現し、探究型の学びに歩みだしていると考え、この取組をどのように評価しているか伺う。
（2） 坂城高校では、経済産業省の「未来の教室」実証事業のモデル校として、AIや動画、オンライン会話等のデジタル技術を活用した教育技法であるEdTech等を活用したことにより、生徒の基礎学力の定着や自己肯定感の獲得を実現し、探究型の学びに歩みだしていると考え、この取組をどのように評価しているか伺う。
（3） 働く妊婦が新型コロナウイルス感染症への不安から休業を希望した際には、母性健康管理措置が講じられることを労働者及び事業主にどのように周知しているか伺う。
（4） 新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置として、有給の休暇制度を設けて妊娠中の女性労働者に取得させた場合に、事業主が活用できる国の休暇取得支援助成金制度につき県の所見を伺う。また、本制度につき労働者や事業主により広く丁寧な情報を届ける必要があると考えるがいかがか。



（1） 県内におけるワーケーションの呼称であるリゾートテレワークのこれまでの取組とその成果について伺う。

地域猫活動と多頭飼育崩壊に関する社会問題について

（1） 地域猫活動及び多頭飼育崩壊について、県内の状況と課題を伺う。
（2） 県と市町村が、動物愛護管理に関する課題や取組について情報共有し、これまで以上に協力しやすい体制づくりを進めることが必要と考えるが所見を伺う。
（3） 市町村による地域猫活動の推進や繁殖制限手術の費用助成に対する県の支援を要望するがいかがか。
（4） この問題は社会福祉との連携が重要であるが、現状ではどのような連携がされているか、どのような課題があるのか伺う。



長野県自由民主党県議団

〒380-8570長野県長野市大字南長野字幅下692-2 県庁議会棟 2F
TEL:026-235-2550 FAX:026-231-5571 <https://jimin-nagano.net/>

JIMIN Nagano

2020
Spring

新たな社会づくりを実践する自民党

～脱炭素社会づくりと先進技術に対応する地域づくりに向けて～
2050年ゼロカーボン社会 & 先端技術の推進

新型コロナに打ち克つ力強い県土づくりのために

迎春

新年のごあいさつ

県民の皆様には、新春を健やかに迎えることと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、私たちのライフスタイルは大きな変化を余儀なくされ、東京オリンピック・パラリンピックも延期となるなど、様々な催事にも大きな影響をもたらしました。また、本県経済においても、幅広い業界に影響が波及しており、急速に仕事や働き方の見直しが進んでいます。

このような中、県民の皆様の命と暮らしを守るため、最善の策を間断なく講じていく必要があります。私達、自由民主党県議団は、コロナが収束して自粛から脱却し、県民誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、そして長野県が、以前よりも一層魅力にあふれた地域として発展できるよう、新たな年においても誠心誠意全力で取り組んでまいります。

本年が、皆様にとりまして、活力と絆を取り戻し、実り多い年となりますよう心から祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

長野県自由民主党県議団

2021年 長野県自由民主党県議団 重点施策 ～県民一人ひとりのしあわせのために～

- 1 災害被害の復旧・復興と地域経済の再興
- 2 新型コロナウイルス感染症に対応した地域医療の充実
- 3 ゼロカーボン社会実現に向けた自治体・企業との連携
- 4 DXを推進するためイノベーションを喚起し次世代産業の創出を
- 5 防災・減災と国土強靱化を進め災害に強い県土づくりを
- 6 オリンピック・パラリンピック及び2028国民体育大会を契機に県民スポーツの充実を
- 7 アフターコロナを見据えた先端技術導入に向けた経済圏づくり
- 8 スマート農林業の推進による効率的な経営支援